

人権・同和教育映画（ビデオ・DVD）作品一覧

各種人権・同和研修会、学習会等に無料貸し出しいたします。

貸出：作品を選定して、事前に電話で確認、予約をお願いします。

申込：利用当日までに、「人権・同和教育映画ビデオ等利用申込書」を提出してください。

貸出期間：2週間以内です。

●作品

坂戸市人権推進課 電話049-283-1331 内線233

No.	作 品 名	内 容	媒体	時間	製作年
93	誰ひとり取り残さないための職場の人権シリーズ② 心をつなぐ、はじめの一步	この教材では、「ハラスメント」をはじめとした職場における人権課題を切り口に、人は価値観や背景など一人ひとり違うということを理解し、互いを認めて尊重する気持ちの大切さを、主人公と共に学んでいきます。職場の誰ひとり取り残さないために、さまざまな人権課題を自分事としてとらえ、誰しもが生き生きと働くためにはどういったコミュニケーションが必要なのか？ドラマを通して「心をつなぐ、はじめの一步」を踏み出すヒントを与える映像機材です。	DVD	26分	2023年 (R5)
92	シリーズ映像でみる人権の歴史 第2巻 江戸時代の身分制度と差別された人々	かつて教科書は、身分序列を「士農工商えた非人」と示し、部落はその「最底辺」に置かれた存在として「身分は江戸時代に作られた」と書きました。しかし、最近の教科書では、「士農工商」という表現そのものがなくなり、部落についても、社会の下ではなく、「ほかに」「別に」「異なる」と表す教科書が増えています。また、身分制度は江戸時代に突然つくられたわけではなく、中世から引き続いてきたものという記述が多数となりました。 このDVDでは、中世に始まったすべての身分が、居住地や税制、戸籍などで身分を固定され、江戸時代に「制度化」されたことを、分かりやすく解説し、すでに間違いと分かり教科書から消えた「士農工商えた非人」の図式に代え、積極的に新しい図式を提示しました。 それを示す具体的な例として、穢多頭・弾左衛門や様々な絵図をとりあげた内容となっています。	DVD	15分	2014年 (H26)

No.	作 品 名	内 容	媒体	時間	製作年
91	あなたは大丈夫？ 考えよう！デートDV	デートDVは、大人だけでなく中学生や高校生といった若者にとっても、非常に身近で、深刻な問題です。パートナー間の日常的なやり取りが、場合によっては、犯罪に当たる又は犯罪に発展する可能性のある行為となることもあります。その場合、暴力を受けたその被害者は心身に大きな傷を受けることとなります。また、デートDVは、被害者が一人で抱え込んでしまうケースが多く、当人同士だけでは解決することが困難な問題であるといえます。 本DVDは、若者がデートDVに関する正しい知識を身に付け、被害者にも加害者にもならず、パートナーと対等な関係を築いていくためにはどうすればよいかを考えるための教材となっています。	DVD	30分	2024年 (R6)
90	あなたは大丈夫？ 考えよう！児童虐待	こどもの生命に関わる重大な児童虐待事件も後を絶たず、児童虐待の防止は社会全体で取り組むべき喫緊の課題です。 このようなこどもを取り巻く深刻な状況を改善するため、児童虐待防止に関する正しい知識を身に付けるための研修教材となっています。	DVD	33分	2024年 (R6)
89	あなたは大丈夫？ 考えよう！いじめ ～一人で悩まず相談しよう～	このDVDは小学生編と中学生編、2つのストーリーがあります。現在では、小中学生の多くがスマートフォンを持っていることから、メッセージアプリやSNSを使いたいじめなどのトラブルが多く起きています。 いじめをなくすためにはどうしたらよいか、周囲の大人へのSOSの出し方や悩んだ時の相談窓口について、事例をもとに学んでいく教材となっています。	DVD	29分	2024年 (R6)
88	シリーズ映像でみる人権の歴史 第10巻 差別のない社会へ ー私たちはどう生きるかー	このDVDでは、子どもたちが直面したいじめをきっかけに、実際に4人のゲストティーチャー（被差別部落出身者、電動車椅子ユーザー、在日コリアン3世、日本人とアメリカ人とのダブルの方）を招いたオンライン学習を通じて、子どもたちが社会にある様々な差別に気づき、自分自身を見つめ直し、よりよい生き方をめざす姿を描いています。 子どもたちに、差別を許さない生き方はどうあるべきか、現代社会に残る差別を解決していくために自分は何ができるかを考えてもらうドラマ形式の教材となっています。	DVD	20分	2022年 (R4)

No.	作 品 名	内 容	媒体	時間	製作年
87	今企業に求められる 「ビジネスと人権」への対応	今、企業は自社事業に関わる全ての従業員はもちろん、ステークホルダーと呼ばれる取引先の従業員や顧客、消費者、地域住民など、事業に関わる全ての人の人権を尊重することが求められています。 本DVDでは、法務省人権擁護局と(公財)人権教育啓発推進センターが制作した「ビジネスと人権に関する調査研究」報告書に基づき、企業が「ビジネスと人権」に関する取組を進めるに当たり、参考となる情報をドラマやCG、ナビゲーターによる解説などで分かりやすく紹介しています。	DVD	50分	2023年 (R5)
86	企業活動に人権的視点を② 一会社や地域の課題を解決するためにー	経済活動のグローバル化や技術革新などにより、企業が社会に与える影響はますます大きくなっています。 これに伴い、地球環境への関心が広がり、国際的な人権意識の高まりなど、企業が果たすべき社会的責任・CSRが問われる時代になってきました。企業は、顧客、取引先、株主、地域社会、従業員など、実に様々な人々と関わりながら活動をしています。多くの人から支えられている企業であるからこそ、これらの人々に誠実に対応していく必要があります。 このビデオでは、どのように取り組むことが企業内外の人のためになり、地域や環境のためにもなるのか、先進的な5つの取組事例を紹介しています。	DVD	97分	2019年 (H31)
85	いわれなき誹謗中傷との闘い スマイリーキクチと考える インターネットにおける人権	ネットでの誹謗中傷やデマが、たいへん大きな問題となっています。ネット上の誹謗中傷により、命まで落とす人もいますし、社会的にたいへん大きなダメージをうけることもあります。 この作品では、根拠のない誹謗中傷により、20年以上にもわたって大きな被害を受け、現在にいたるまで誹謗中傷を受け続けながらも、誹謗中傷と闘い、乗り越えていく経験をお持ちのスマイリーキクチさんに出演いただき、ネットの誹謗中傷の現実と対策、そして人権的な課題について、実際の事例をもとに考えるものです。	DVD	20分	2021年 (R3)
84	映像で学ぶ 部落差別解消推進法	①「部落差別解消推進法」の制定と部落差別の現在 ②「部落差別解消推進法」の法的意義と活用方法 ③「部落差別解消推進法」の条例化と私たちの役割	DVD	各15分	2019年 (R1)
83	シリーズ映像でみる人権の歴史 第7巻 水平社を立ちあげた人々 一人間は尊敬すべきものだー	このDVDでは、日本の人権の歴史を大きく変えた水平社創立の背景や、創立大会の様子、そこに参加した人々の想いを、現地や関係者を訪ねて取材し、明らかにしました。 自分たちの力で差別をなくそうと立ち上がった人々の姿から学ぶことにより、「差別」や「いじめ」を根絶するため、いま何をなすべきか問いかけます。	DVD	17分	2020年 (R2)

No.	作 品 名	内 容	媒体	時間	製作年
82	許すな「えせ同和行為」 ～あなたの会社を不当な要求から守ろう～	本DVDでは、「えせ同和行為をはじめとする不当要求行為」の主な事例をドラマ形式で具体的に紹介し、その心構えと対策を分かりやすく紹介しています。 ドラマの主人公を「えせ同和行為対策」を任された中小企業の従業員に設定しているので、こうした問題に関わったことのない人でも、自分のこととして共感しながら見ていただけたと思います。 現在、企業の人権に対する取組が様々な側面から問われています。部落差別(同和問題)も、企業が取り組むべき人権課題の一つであり、そしてえせ同和行為対策は、部落差別の解消のための取組の一つとして位置付けられるべきものです。	DVD	36分	2020年 (R2)
81	ハンセン病問題を知る ～元患者と家族の思い～	隔離政策によって偏見や差別に苦しみながら生きてきた、ハンセン病元患者やその家族のエピソードをアニメーション化し、国立ハンセン病資料館学芸員による解説とともに収録しています。ハンセン病についての正しい知識や歴史、そして近年の動向など、ハンセン病に関する理解を深めるとともに、偏見や差別のない社会の実現について考えるためのDVDです。	DVD	35分	2021年 (R3)
80	私の中の差別意識 部落差別問題から考える	部落差別問題を通し、人の中に巣食う差別意識への気づきを促してゆきます。 あからさまな部落差別は影を潜めましたが、まだまだ結婚差別や就職差別などは残っているのが現状です。 この作品では、ドキュメンタリーを通し、差別された人々の心の痛みを伝えつつ、どうすれば差別がなくなるのか考えるきっかけを提供します。そして、自らの差別意識に気づき、正しい知識や判断力を持つことの大切さを伝えます。	DVD	24分	2010年 (H22)
79	部落の心を伝えたい③② ネット差別を許すな！ ～川口泰司～	第6巻「差別っていったいなんやねん」から15年を経て、再び登場する川口泰司(41)。今、ネット空間を主戦場に部落差別が展開。差別情報の拡散、「部落地名総鑑」公開など、「ネットを悪用した部落差別」の現実を解説。何が問題で、どう解決するのか、道筋を示す。	DVD	28分	2019年 (R1)
78	気づいて一歩ふみだすための 人権シリーズ④ 誰もがその人らしく －LGBT－	主人公の周りにいたけれども見えなかったLGBT(性的少数者)の人たちが見えてくるストーリーです。LGBTの人たちに対する社会の偏見はまだまだ強く、存在していてもなかなか見えない、その存在を見いだすに くいのが現状です。このDVDを視聴したあなたの身近にもそうした人々がいるかもしれません。LGBTの問題は他人事ではなく、タイトルにあるように、誰もが自分らしく生きることを考えていくうえで、あまねく全ての人々に関わりのある問題だと思っています。	DVD	20分	2017年 (H29)

No.	作 品 名	内 容	媒体	時間	製作年
77	部落の心を伝えたい 番外編 「恥かしい」のはどっちだ ～江嶋修作～	稚拙な同和教育を批判するときに誰もが一度は口にするタテマエ・タテジワ・タニンゴト。創唱したのは、社会学者の江嶋修作だ。40年に亘り同和教育の変革を訴え続け、意識革命の端緒を聞くとともに、多くの青年たちも育てた。今、江嶋が提唱するのは、「人権 テイク・ルーム(根を張る)」。各地に「人権の根を張って生きる」個人をつなぐ取り組みだ。部落差別解消推進法の施行後の今、新しい解放教育とは？	DVD	27分	2018年 (H30)
76	めぐみ 拉致という、自由を奪う行為を 忘れないでください。	北朝鮮による日本人拉致問題啓発アニメ 昭和52年、当時中学1年生だった横田めぐみさんが、学校からの帰宅途中に北朝鮮当局により拉致された事件を題材に、残された家族の苦悩や、懸命な救出活動の様を描いたドキュメント・アニメです。	DVD (アニメ)	25分	2008年 (H20)
75	障害のある人と人権 誰もが住みよい社会をつくるために	障害のある人もない人も誰もが住みよい社会をつくるためにはどうしたらよいのでしょうか？このDVDでは、障害のある人が直面する人権問題や心のバリアフリーの実現に向けた取組などを紹介し、「障害のある人と人権」について考えていきます。	DVD	33分	2018年 (H30)
74	そんなの気にしない	この作品は、二人の友だち同士が主人公です。タイトルの「そんなの気にしない」は、親友に自分が同和地区出身だということを告白したときに返ってきた言葉です。「気にしない」という言葉の底には、そのことをマイナスに見る意識があるのかもしれませんが。私たちが普段なにげなく使う言葉や態度のなかには、相手を傷つけるものもあるかもしれません。そして、壁を乗り越えるのもまた、相手を信じる力だということを作品で伝えていきます。	DVD	17分	2016年 (H28)
73	部落の心を伝えたい③ ありのままを生きる ～坂田愛梨・瑠梨～	母から受け継いだ「ありのままに生きる覚悟」。就職・結婚・出産を経た今、伝えるべきことは？仲間、つながり・・・部落問題をはじめとする人権問題を考えることが「生きる力」を育んだ。	DVD	24分	2017年 (H29)
72	企業と人権 職場からつくる人権尊重社会	近年、長時間労働による過労死、セクハラやパワハラなどのハラスメント、さらには様々な差別に係る問題などが社会の注目を集めています。こうした「人権問題」への対応は時として企業の価値に大きく関わります。そのため、人権尊重の考え方を積極的に企業方針に取り入れたり、職場内で人権に関する研修を行う企業も増えてきています。このDVDは、企業向けに実施する研修会等で活躍しやすいように、ドラマや取材、解説も交えて構成しています。	DVD	40分	2017年 (H29)
71	光射す空へ	平成27年度北九州市人権啓発アニメーションビデオ 同和問題、若年性認知症、LGBTについて、大学生たちの悩みと学びを通じて、正しい知識と理解、多様性の受容と尊重の大切さを描いている。	DVD (アニメ)	46分	2015年 (H27)

No.	作 品 名	内 容	媒体	時間	製作年
70	部落の心を伝えたい②⑨ 私は変わることができる ～西村敦郎～	いじめられっ子で自尊感情を持てなかった西村敦郎さんの自らの差別体験を通じての人生を赤裸々に語ることから差別の本質を突く。差別は、誰かが傷つき、誰かを不幸にする。今、文化センターの館長として解放運動に邁進している。	DVD	26分	2016年 (H28)
69	わたしたちが伝えたい、大切なこと ーアニメで見る全国中学生人権作文コンテスト入賞作品ー	全国中学生人権作文コンテストの入賞作品に基づいて制作されたアニメーションで、人権とはなんだろうと自分自身の問題として考える。 ●差別のない世界へ (8分) ●手伝えることはありますか (7分) ●共に生きるということ (7分) ●審査員長からのメッセージ (8分)	DVD (アニメ)	全 31分	2016年 (H28)
68	インターネットと人権 加害者にも被害者にもならないために	インターネット上の人権やプライバシーの侵害は後を絶たず、近年特にネットいじめや子どもたちをターゲットにした犯罪が大きな社会問題となっている。また、インターネットに関する知識や意識が十分でない中学生や高校生は、被害者になるだけでなく、意図せず加害者にもなることも少なくありません。	DVD	30分	2016年 (H28)
67	外国人と人権 違いを認め、共に生きる	外国人に関する人権問題をドラマや解説で明らかにし、多様性を認め、人が人を大切にすること、人権尊重の社会をつくりあげるために何ができるかを考えるものです。外国人に対する偏見や差別をなくし、皆が住みよい社会を築くために私たちにどのようなことが問われているのかを学ぶ。	DVD	33分	2016年 (H28)
66	部落の心を伝えたい②⑧ 夢のために ～中山末男～	中山末男、久留米を拠点に人権啓発一筋に生きてきた。剛直とやさしさを併せ持つ人間性が中山の真骨頂。今も第一線を飛び回る日々。父は解放運動の先駆者として生き、母は廃品回収のリヤカーを引き家族を支えた。兄は狭山事件の主任弁護人を務める。人権フェスタでは「ばあちゃんのリヤカー」を上演。夢のために・・・、中山の熱い思いを伝える。	DVD	28分	2015年 (H27)
65	部落の心を伝えたい②⑦ 出会いから学ぶ ～高田美樹～	人は人とのかかわりなくして生きることはいできない。マイナスの出会いプラスの出会い、・・・そして出会いが人を変えて人生を豊かに作り上げていく。高田美樹(29)高校での生涯の仲間との出会い・・・、母方の祖父との18年目の出会い直し・・・、働く現場で実体験した様々な差別・・・、それらを全て養分に転換し、しなやかに生きる。	DVD	29分	2015年 (H27)

No.	作 品 名	内 容	媒体	時間	製作年
64	すべての人々の幸せを願って ～国際的視点から考える人権～	<ul style="list-style-type: none"> ●国連の人権への取り組み(世界人権宣言と国際人権諸条約) 5分 ●女性の人権(女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約) 9分 ●子どもの人権(児童の権利に関する条約) 7分 ●障害のある人の人権(障害者の権利に関する条約) 9分 ●外国人の人権(あらゆる形態の人種差別の撤廃に関する国際条約) 6分 	DVD	全 35分	2015年 (H27)
63	ハンセン病問題 【人権教育・啓発担当者用】 ～過去からの証言、未来への提言～(56分) 【一般向け】 家族で考えるハンセン病(20分)	ハンセン病問題に焦点を当て、国や地方公共団体、企業等の人権教育・啓発に携わる職員等が身に付けておくべきハンセン病問題に関する歴史的経緯、当時の社会情勢、問題の本質等について、関係者の貴重な証言や解説等を中心に分かりやすく簡潔にまとめたもので、家族で考えるハンセン病は広く一般市民向けの教材。	DVD	全 76分	2015年 (H27)
62	企業活動に人権的視点を —CSRで会社が変わる・社会が変わる—	平成14年度から平成25年度に各地で開催した「企業の社会的責任と人権セミナー」において、CSRと人権課題に積極的に取り組まれている企業に発表いただいた代表作品 事例1: 障がい者雇用(17分) 事例2: 高齢者雇用(15分) 事例3: ワーク・ライフ・バランス(18分) 事例4: 継続的な震災復興支援(18分) 事例5: 人権に関する社会貢献(19分) 解説他(16分)	DVD	全 103分	2015年 (H27)
61	差別意識の解消に向けて ＜第2巻・企業向け＞ 宅地建物取引における土地差別	実態のない噂や風説に基づいて温存されてきた同和地区に対する忌避意識が、自分の利害に関係する宅地建物取引に直面した時、具体的な差別行為となって現れます。実際にあった宅地建物取引での差別事象をドラマで再現。宅地建物取引業のみなさんへのインタビューをとおして、生の声を紹介。	DVD	22分	2008年 (H20)
60	部落の心を伝えたい ^⑫ 若い力は今 ～吉岡綾一～	吉岡綾さんは10代のときに職場で受けた差別体験を今でも夢に見る。部落について何も知らない自分を見つめ直すことから綾さんの解放運動は始まる。相手を思いやる心を育てることが人権教育の基本だと信じる綾さん。若さ溢れるエネルギーな講演で今日も人々に元気づけている。	DVD	30分	2009年 (H21)
59	性的マイノリティと人権 あなたが あなたらしく 生きるために	性的マイノリティについて正しい理解を持ち、さらに、誰もが自分らしく毎日を過ごすため、立場の異なる一人ひとりが何をすべきか、また社会全体がどんな取り組みをすべきなのかを分かりやすく解説。	DVD	30分	2014年 (H26)

No.	作 品 名	内 容	媒体	時間	製作年
58	未来を拓く5つの扉 ～全国中学生人権作文コンテスト入賞作品朗読集～	全国中学生人権作文コンテストでは、次代を担う中学生が、身の周りで起きたいろいろな出来事や自分の体験などから、人権について考えています。このビデオでは、入賞作品の中から5編の作文を朗読して、アニメーションやイラストで紹介。	DVD	46分	2014年 (H26)
57	【人権教育・啓発担当者用】 同和問題～過去からの証言、未来への提言～(61分) 【一般向け】 同和問題～未来に向けて(19分)	国や地方公共団体、企業等のさまざまな団体における人権教育・啓発に携わる職員等が身に付けておくべき同和問題に関する歴史的経緯、当時の社会情勢、問題の本質等について、関係者の貴重な証言や解説等を中心に分かりやすく簡潔にまとめた内容。また、未来に向けては、一般市民を対象とした結婚問題をテーマにしたドラマで、同和地区に対する偏見や差別が間違いであったと気づく内容。	DVD	80分	2014年 (H26)
56	シリーズ映像でみる人権の歴史 第1巻 東山文化を支えた 「差別された人々」	人権を侵害されてきた人々について、私たちは「マイナス・イメージ」でとらえがちです。しかし、世界遺産である銀閣寺や龍安寺の庭園などをつくったのは、実は「河原者」であったという歴史事実は、こうしたイメージをまったく逆転させました。	DVD	16分	2014年 (H26)
55	部落の心を伝えたい㉓ 歩(ふ)の歩み80年 ～山本栄子～	ことばは人と人をつなぐ大切なもの。60歳を過ぎての学校生活から得たものは、知識が人生の選択を可能にすること。朝田善之助と出会い解放運動へ。「人の話を聞け」その教えは今も活動の原点として生きている。自立自闘の闘いが最重要。そのためには、原点に戻り、知ること学ぶこと。回顧ではなく未来を見つめる。	DVD	26分	2013年 (H25)
54	部落の心を伝えたい㉒ 心の窓を拓いて ～明石一朗～	小学校教師、全国同和教育研究協議会、大阪府教育委員会等を通じ人権教育に深く携わる。教育のチカラを信じる日々。「読み書き計算・ボケ・ツツコミ」「ぐっすり・しっかり・すっきり」…単純明快さが信条。人権力を育むのは「好感・共感・親近感」。差別解消の見通しを具体的に示す講演は学校・家庭・地域コミュニティー・職場に元気と勇気を与える。	DVD	30分	2013年 (H25)
53	部落の心を伝えたい㉑ 結婚差別400事例 ～広瀬喜代～	高知の被差別部落に私生児として生まれ徳島に移り住む。地区外出身の夫と共に30年に亘り解放運動を続ける。結婚差別の相談に奔走する中で掴んだ人間の真実。それは応援する人が必ず現れること。そして、人は変わること。	DVD	28分	2013年 (H25)
52	部落の心を伝えたい㉐ 52歳の立場宣言 ～岡潤爾一～	皮剥ぎ職人の誇り「ケモノの皮剥ぐ報酬として…」水平社宣言の一節を生きてきた岡さんが体験した多くの差別事件から学ぶべきものとは？	DVD	26分	2012年 (H24)

No.	作 品 名	内 容	媒体	時間	製作年
51	部落の心を伝えたい⑩ 差別を許さない自分づくり ～長谷川サナエ～	“寝た子起こすな”の風潮は根強く残る。寝た子を起こして30年、講演活動や被差別民衆の伝統芸能の復活など、活動は多岐に亘る。	DVD	26分	2012年 (H24)
50	武州鼻緒騒動 ～差別に立ち向かった人々～	天保14年(1843年)江戸の身分制度の中で起こった武州鼻緒騒動。鼻緒の売買をめぐる些細なケンカがやがて幕府を巻き込む大騒動へと発展していった。幕府は何を恐れ、長吏たちは何故命をかけてまで闘ったのか。	DVD	27分	2012年 (H24)
49	部落の心を伝えたい⑤ 峠を越えて ～森口健司～	中学校の教師としてユニークな同和教育「全体学習」を実践、そこで培われた豊富な体験と強い信念をもとに徳島県の派遣教育主事として、差別解消への道筋をエネルギーに語りつづけている。	DVD	30分	2003年 (H15)
48	部落の心を伝えたい⑩ ドラゴン流“人権とダンス” ～松本柳子～	京都市内の部落で生まれ育ったドラゴン先生。父の遺言「優秀」＝「人の憂いに寄り添う」を実践している。年齢・性別・障がいの有無を問わない150人がダンスで「人のつながり」「心の癒し」を育む。	DVD	30分	2011年 (H23)
47	部落の心を伝えたい⑭ 人権感覚を磨きませんか ～大湾昇～	沖縄出身の父と部落出身の母の下、徳島県で生まれ育った大湾さん。心理テストや自筆のマンガを使ったユニークでユーモラスな講演が人権問題を分かり易く説き起こす。	ビデオ	30分	2010年 (H22)
46	部落の心を伝えたい⑦ 人間の尊厳を求めて ～森田益子～	部落解放同盟中央執行委員婦人対策部長や高知市会議員、県会議員などを歴任。現在は(社)高知市労働事業協会理事長として若々しくエネルギーに前線を指揮している。	ビデオ	25分	2005年 (H17)
45	主語で語る人権教育	三重県・大山田中学校。生徒数約200名の小さな中学校の総合学習の取組みが今、多方面から注目を集めている。部落問題を中心に捉えながらも、もっと広く、元気一杯の人権総合学習を実践しているのだ。	ビデオ	30分	2001年 (H13)
44	部落の心を伝えたい③ あした元気になあれ ～松村智広～	本作品は、顔の見える教師として子どもたちの中に飛び込み人間を育てることを決意した姿を追う。	ビデオ	27分	2000年 (H12)
43	部落の心を伝えたい① 更池の語りべ ～吉田小百合～	自分の生い立ち、父のこと、母のこと、兄のこと、そして子育て。彼女の思いを、命を慈しむ人間の思いを一人でも多くの人に知って欲しい！	ビデオ	30分	1998年 (H10)
42	部落の心を伝えたい⑨ 私からはじまる人権 ～柴原浩嗣・宮前千雅子～	夫妻は3人の子どもに恵まれた。今、一番の問題は小学6年生になった上の子に、部落出身をどう伝えていくかということ。仕事の上で、生活の場で2人の共通のテーマはまさに「私からはじまる人権」の実践であり「そしてあなた？」の問いかけである。	ビデオ	27分	2006年 (H18)

No.	作 品 名	内 容	媒体	時間	製作年
41	部落の歴史(明治～現代)	明治から現代までの「部落の歴史」学び、私たち自身の意識を問い直す。	ビデオ	26分	2007年 (H19)
40	部落の歴史(中世～江戸時代)	中世から江戸時代の「部落の歴史」を学び、私たち自身の意識を問い直す。	ビデオ	27分	2007年 (H19)
39	部落の心を伝えたい⑧ ぬくもりを感じて ～中倉茂樹～	「部落差別をなくすことに、人生を賭けたい」と力強く語る “刺激的ナイスガイ”の中倉さんだが、実は小学校6年間、今では信じられないようないじめにあっていたという。現在、警備会社で働きながら、年間70回に及ぶ講演活動を続けている。	ビデオ	30分	2006年 (H18)
38	新ちゃんが泣いた！	教育映画祭優秀作品 四肢性マヒという障害のため、病院の設備が整った浜なす学園にいていた新ちゃんが4年振りでお家に帰ってきた。幼なじみのツヨシはこの日を一日千秋の思いで待っていたのだ。田上小学校5年生になっていた新一はツヨシと同じ2組に編入されたが、彼のいく手には様々な困難が待ち受けていた。	ビデオ (アニメ)	36分	1990年 (H2)
37	沖浦和光が語る 被差別民が担った文化と芸能	全国各地の数百にのぼる被差別部落を訪れ、伝承されてきた芸能と産業技術を研究してきた沖浦和光さん。この作品では、沖浦さんの研究成果をもとに、大阪、奈良、浅草に、被差別民衆が担ってきた芸能の歴史をたどる。	ビデオ	43分	2000年 (H12)
36	ヒューマン博士と考えよう	差別から人権の確立 差別の歴史をひもときながら、差別された人びとの生産と労働、芸能や文化の関わりを、ヒューマン博士がわかりやすく解説。	ビデオ	28分	2006年 (H18)
35	部落の心を伝えたい⑥ 差別っていったい何やねん ～川口泰司～	世代を超えて伝えなければならない強い思いがある…。差別のない社会を願い、懸命に生きてきた父や母、祖母、そして多くの先輩たち。主人公・泰司さんは26歳、その思い出を語り継ぐ新世代。歩く水平社宣言。	ビデオ	30分	2004年 (H16)
34	ミート・ザ・ヒューマンライツ	6人の若者たちが、人権問題に取り組んでいる人や当事者の人たちと実際に会い、日常的に無自覚に行われてきた言動に潜む「偏見や差別」を自覚します。その発見は、人権問題を他人事としてではなく、自分自身の問題として考えることにつながるのです。これは、若者達の「人権」との出会いと発見を、彼ら自身の言葉で描いたドキュメンタリー。	ビデオ	27分	2002年 (H14)
33	部落の心を伝えたい② 人の値うちを問う ～江口いと～	人権の詩集「人の値うち」で広く知られる江口さんは、1912年の生まれ、87歳。息子の差別、孫の差別と三世代にわたる差別と闘ってきた。就職・結婚・学校現場で差別体験を乗り越え、今も解放の希いに生涯を賭け続けている。	ビデオ	26分	2000年 (H12)

No.	作 品 名	内 容	媒体	時間	製作年
32	部落の心を伝えたい④ 人の世に熱と光を ～清原隆宣～	21世紀の人権文化の思想的原点である「水平社宣言」。その精神を隆宣さんは、ズバリ「水平のものさし」の見直しという。人は何故、尊敬し合えないのか。西光万吉の系譜を引く隆恒さんを通じて、「水平社宣言」の核心を描いたが画期的ノンフィクション作品。	ビデオ	26分	2001年 (H13)
31	ドキュメンタリー「結婚」	美子さんは同和地区出身の健さんとの結婚に家族、親戚から猛反対を受けたが、理解してもらうため二人で部落問題に真剣に取り組んできた過程をそれぞれが語る。そして「差別に負けない子に…」と育ててきた三人の子どもの内一人、美穂さんも複雑な胸の内をカメラの前で語る決意をする。	ビデオ	33分	1998年 (H10)
30	橋のない川	明治・大正の奈良の農村にある被差別部落、そこに生まれた主人公の兄弟誠太郎と孝二の成長を通して、真の人間の豊かさとは何かを問いながら、全国水平社結成に至るまでの人々の闘いを描いた作品。	ビデオ	139分	1999年 (H11)
29	武州鼻緒騒動	人間賛歌「埼玉の心優しい人々」。「この騒動は、日本一の騒動。一命を捨てても本望なり。」1995年7月8日埼玉会館での公演。	ビデオ	110分	1999年 (H11)
28	あかね雲	“差別”の中にいても、見ようとしなければ“差別”は見えてこないのです。“部落を誇れ”といいながら結局いまだに“差別されるしんどさ・同情”などのマイナスイメージの方が多く伝わっている現状を踏まえ、本音で語り得る“誇り・やさしさ・たくましさ”が母から子へのメッセージとして、爽やかに込められた作品。	ビデオ	53分	1999年 (H11)
27	風はみどりに	障害者とともに生きようとする小さなボランティアグループが、自分たちの心の中にある差別意識に気づき、解消していく姿を、さわやかに、そして力強く描いた作品。	ビデオ	50分	1999年 (H11)
26	ネバー・ギブ・アップ	サッカー部員たちの差別により、学校から足が遠のく武志が、挫折から抜け出し、勇気と前向きな姿勢、人間としての誇りを取り戻していく姿を描いた作品。	ビデオ	40分	1998年 (H10)
25	わかりあえる季節	滋賀県で実際に起きた差別事象をもとに構成されており、物語は、在日韓国・朝鮮人に対する差別をはじめ、日本におけるさまざまな人権問題をからめて展開されていきます。差別発言によって傷つけられた関係を懸命に修復しようとする高校生たちの姿、そして、ついに「わかりあえる季節」がやってくる。	ビデオ	52分	1998年 (H10)
24	明日にスウィング	結婚を考える若い二人が周囲の無理解と偏見に対し、ジャズをとおして集まった仲間の協力を得ながら差別に立ち向かっていく姿をさわやかに描いた作品。	ビデオ	50分	1998年 (H10)

No.	作 品 名	内 容	媒体	時間	製作年
23	サインはストレート	高校野球をテーマに、高校生たちが部落差別の解消をめざして立ち向かっていくその姿を明るく爽やかなタッチで描き、同和問題解決への積極的な態度と実践力を育て、人権尊重の精神を基盤とした差別のない明るい地域社会づくりをめざした作品。	ビデオ	45分	1997年 (H9)
22	あしたの足音	この作品の主人公・松子の父・庄一郎も、家柄という価値観にこだわって、愛する娘の幸福の前に立ちほだかります。差別のない明るい社会を築くために、試されるのは私たち一人ひとりの心ではないだろうか。	ビデオ	46分	1997年 (H9)
21	就職差別をなくすために	統一応募用紙制定の経過やその趣旨を問い直し、差別選考を許さない、人権の守られる社会に向けて教師も企業人も行政の側も、それぞれの重い責務を考えていく作品。	ビデオ	25分	1996年 (H8)
20	菜の花	「福岡県の被差別部落の語り伝え」をもとに、人間らしく生きる道を奪われてきた人々の悲しみと怒り、そして誇りを描いた作品。	ビデオ (アニメ)	20分	1996年 (H8)
19	友情へ ラン !	差別に負けまいと行動する中学生の友情を通して、今なお、存在する部落差別の解消をめざすとともに、解決への積極的な態度と実践力を育て、人権尊重の精神を基盤とした差別のない明るい地域社会づくりをめざした作品。	ビデオ	45分	1996年 (H8)
18	青空のように	子どもの入学をきっかけに親しいつきあいをしている母親の集まり「乙女の会」での、差別的な発言が、子ども達の楽しみにしていた芋掘りの会を中止に追い込んでしまう。この一件後、「乙女の会」は偏見をなくそうと立ち上がる。	ビデオ	47分	1995年 (H7)
17	ザ・会社 — えせ同和 行為をなくすために —	下請けへの参加強要という「えせ同和行為」に直面した会社の担当者が、何に悩み、問題にどう対処し、どう解決していくのかを、彼の心理的葛藤と上司とのやり取りを中心に、分かりやすく具体的に描いた作品。	ビデオ	30分	1994年 (H6)
16	わすれるもんか !	クリスマスイブに開かれた目の不自由な正彦のギター演奏会に集まった満員の聴衆を感動させたものは・・・正彦の音楽的才能の芽を育んだ幼稚園の先生や正彦の生き方に触れて心を入れかえた番長の健治たちが奏でる心温まる物語。	ビデオ (アニメ)	40分	1994年 (H6)
15	がんばれ！青春先生	竜馬は型破りな小学校教師。義雄と武の喧嘩の原因が差別落書きだと知る。子どもたちの発案で芝居を作ろうとする。一部の父母に反対され弱気になるが、武の父親や校長の理解に励まされ、クラス全員で取り組むなかでさまざまな問題を克服し児童と一緒に歩いて行く。	ビデオ	54分	1992年 (H4)

No.	作 品 名	内 容	媒体	時間	製作年
14	あなたへの問いかけ	同和教育をテーマに、同和地区内外の親たちの率直な意見・疑問を述べた映画記録。	ビデオ	35分	1994年 (H6)
13	さわやかに風吹く町	亡くなった夫の生まれのことで、中傷されながらも負けずに明るく青果店を営む由美子。一方、同和地区の生まれの恋人との交際を両親に反対され悩む明子は、由美子に励まされ両親を説得。人権尊重の精神を基盤とした社会の実現を目指した作品。	ビデオ	55分	1994年 (H6)
12	明日への彩り	定時制高校に通いながら工場で働く隆と、友人で同和地区出身である則子。二人の生き方や考え方を通し、部落差別や外国人差別の現状について考え、誤解・偏見が差別を生むことを訴えている	ビデオ	55分	1993年 (H5)
11	ビデオ講座部落の歴史 (③部落の生活)	部落の人たちの生活について解説。	ビデオ	20分	1987年 (S62)
10	ビデオ講座部落の歴史 (②部落の成立)	現代社会において、社会問題になっている部落。部落が成立した時期を中心に身分制度が確立されていった内容を解説。	ビデオ	20分	1987年 (S62)
9	ビデオ講座部落の歴史 (①部落の前史)	部落問題は、今日も重要な問題になっています。部落は、一体どのようにしてできたのでしょうか。部落の起源説と古代・中世被差別民について解説。	ビデオ	20分	1987年 (S62)
8	人の世に熱あれ人間に光あれ (部落の歴史3・現代)	戦争終結・新憲法と部落解放運動の再興、オールロマンズ事件・同対審答申から特別措置法の施行へ、部落差別の根絶に向かってなどを解説。	ビデオ	45分	1992年 (H4)
7	人の世に熱あれ人間に光あれ (部落の歴史2・近代)	解放令(1871(明治4)年)が出されて以降、部落に対する差別がどのように行われたか、水平社宣言と部落解放の思想、戦前における差別の実態、解放運動の歩み等を解説。	ビデオ	40分	1991年 (H3)
6	人の世に熱あれ人間に光あれ (部落の歴史1・前近代)	部落史の学習の中で、江戸時代の身分制度を知ることは、重要な位置を占めます。近世の身分制度を中心に部落差別の歴史的起源を解説。	ビデオ	40分	1990年 (H2)
5	未来からのメッセージ	就職差別に焦点を当てたアニメーション。適正や能力に直接関係ないことで、差別すべきでないと訴えた作品。	ビデオ (アニメ)	25分	1989年 (H1)
4	けやきの空に	急速に都市化の進む地域を舞台として、中学校の差別発言を発端に、新旧住民の対立問題に潜む部落差別と、その影響を受けている子どもたちの姿を描く。	ビデオ	53分	1981年 (S56)
3	部落の歴史(第三巻) ー部落差別解消への歩みから考えるー	古代から現代までの日本の歴史を踏まえ、部落の歴史的背景の正しい理解を図る。	ビデオ	23分	1985年 (S60)

No.	作 品 名	内 容	媒体	時間	製作年
2	部落の歴史(第二巻) －部落差別のおこりを考える－	古代から現代までの日本の歴史を踏まえ、 部落の歴史的背景の正しい理解を図る。	ビデオ	22分	1985年 (S60)
1	部落の歴史(第一巻) －部落差別のおこり以前を考える－	古代から現代までの日本の歴史を踏まえ、 部落の歴史的背景の正しい理解を図る。	ビデオ	21分	1985年 (S60)